

令和5年度 学校評価 自己評価書（1学期）

1 学校の重点目標

- (1) 分かる授業の実践による主体的な学習態度の育成と学力の向上
 (2) 「心に届く生徒指導」を推進し、基本的な生活習慣の確立
 (3) 命の教育と健康でたくましい体づくりと安全教育の充実

2 課題と改善策

※ 評価規準 4・・・十分達成 3・・・概ね達成 2・・・やや達成不十分 1・・・達成不十分

		1学期		
学習指導	1	学習のしつけや学び方等の学業指導をしているか。	2.9	○ICT機器を活用することができた。 △学習のしつけがなかなか徹底されず、落ち着かない。個人差が大きく、個に応じた課題への取り組みせ方が不十分であった。
	2	定着率の向上を図るため、「めあて」「まとめ」の整合性に留意し、授業の終末（ラスト10分）の充実を図っているか。（「わからないを残さない」授業の実践）	2.8	
	3	問題解決学習・体験的な学習等を通して、子供の主体的学習の時間を確保し、指導の工夫をしているか。	2.7	
	4	地域素材（人・物・自然・文化）を積極的・計画的に活用しているか。	2.4	
	5	ICT機器（タブレット、大型テレビ、書画カメラ等）を一日一回以上は活用しているか。	3.2	
	6	適切に学習の評価がなされ、それを指導に生かしているか。	3.0	
	7	継続的に家庭と連携した学力向上を図っているか。（『N学年×10分+30分』の実践）	2.6	
生徒指導	1	全職員が情報を交換し合い、生徒指導の方針に沿った指導をしているか。（言葉遣い、廊下歩行等）	2.9	○情報交換をしたことについては徹底して指導できた。 △校内でのきまりをしっかり把握し、共通実践に努めたい。
	2	「4あわせ運動」（重点：挨拶・安全）について、継続的に指導しているか。	2.9	
	3	日常の報告・連絡・相談により、問題の早期発見に努め、問題発生後の指導は適切に行っているか。	3.3	
	4	教科・道徳・特別活動との関連で、読書指導の充実、JRC活動等積極的に行っているか。	2.8	
	5	アンケートや教育相談、遊び、観察等通し、学級集団や子供たちの実態把握に努め、効果的な指導をしているか。	3.2	
保健指導	1	校内の諸施設・設備は、健康安全の視点から適切に処置しているか。	3.2	○感染症が広がらず、学級閉鎖もなくよかった。 △体育の時間はマスクを外し、熱中症予防に努めたい。
	2	子供の危険予知能力を育成する指導や非常災害時における連絡体制及び事故防止対策をしているか。	3.1	
	3	生活リズム表や歯磨き、疾病治療等について、継続的に指導しているか。	3.1	
	4	体力・運動能力調査の結果を基に、体力づくりを継続的に指導しているか。（一学校一運動『なわとび運動』の実践、長座体前屈・反復横跳び・ソフトボール投げの向上につながる運動）	2.7	
	5	学校版環境ISOや環境衛生に関する取組をしているか。（節電・節水・ごみの分別等）	2.8	

3 2学期に向けての取組

【学習指導】タブレットの活用について研修を深め、個に応じた指導を実践する。

【生徒指導】「4あわせ運動」（挨拶・安全）を意識し、全校で取り組む。

【保健指導】生活リズムや疾病治療など、継続して指導する。